

マンガで見る ～ちっくんの筑西市未来のハコものごたり～

未来は僕らが変わえられる！

職業体験で市役所を訪れた
2人の高校生。

「ちっくん」の不思議な力で
20年後の筑西市を見ること
になる。

明るい未来を想像
していた2人は意
外な施設の現状を
目にすることに…



パイロット希望
高い所が苦手
ショウくん



時間旅行の
力を持つ
ちっくん



未来に
希望を持つ
元気な高校生
みきちちゃん



20
年後の
小学校だよ

ここは
どこ???



ワープ

わあ..



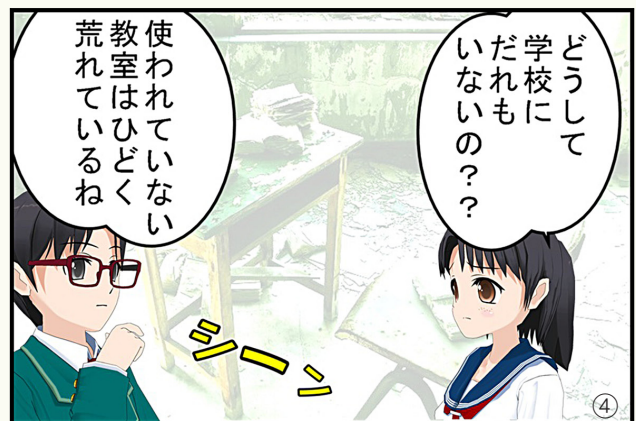
なに
???

市役所へ
ようこそ
未来の筑西に
案内するネ!!



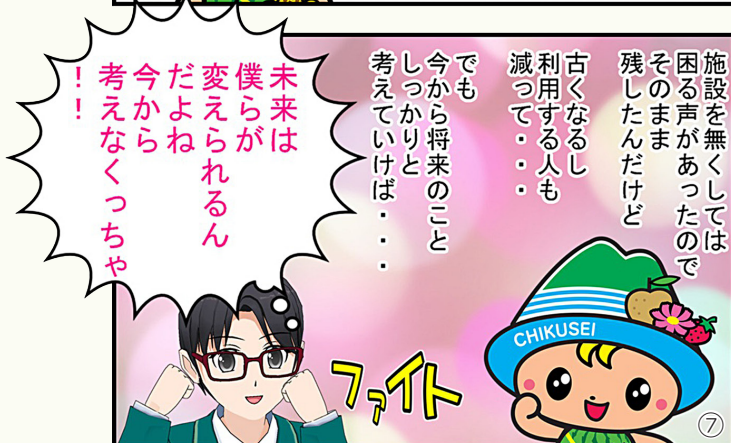
子どもたちの数が
半分になったんだ。
それに、市の建物
が
たくさんあって、
維持・管理に
お金が必要だけ
ど、
市役所には
余裕が無いんだ。

ガーン



使われていない
教室はひどく
荒れているね

どうして
学校に
いないの??



未来は
僕らが
変えられる
んだよ
からね
!!
考えなく
っちゃ

でも
今から
将来の
こと
しっか
り
考
え
て
い
け
ば
..

フイト



似たような
施設
たくさん
あった
し
必要
なの
かな?

20
年後
は
明
る
い
未
来
が
待
っ
て
い
ら
な
い
の
に

老朽化は待ってくれない！

筑西市公共施設現状調査報告書（公共施設白書）を公開します

市の公共施設（ハコもの）は、合併後、そのまま引き継がれ、類似のサービスを提供する施設が複数存在し、老朽化が進んでいる状況にあります。

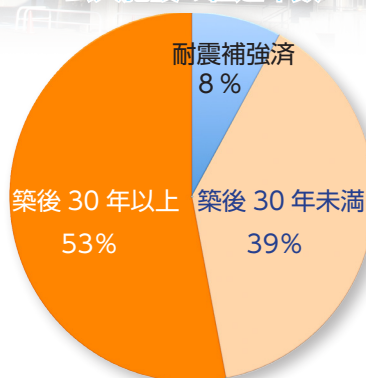
公共施設現状調査報告書（公共施設白書）により、今まで詳細が公開される機会の少なかった公共施設のコストに関する情報等を積極的に公開します。

◆ 半数以上の「ハコもの」が老朽化

市が保有する「ハコもの」は、築後30年から40年経過した施設が過半数を占めています。

（平成24年4月時点）

公共施設の経過年数



注）築後30年未満の施設は、耐震補強の必要はありません

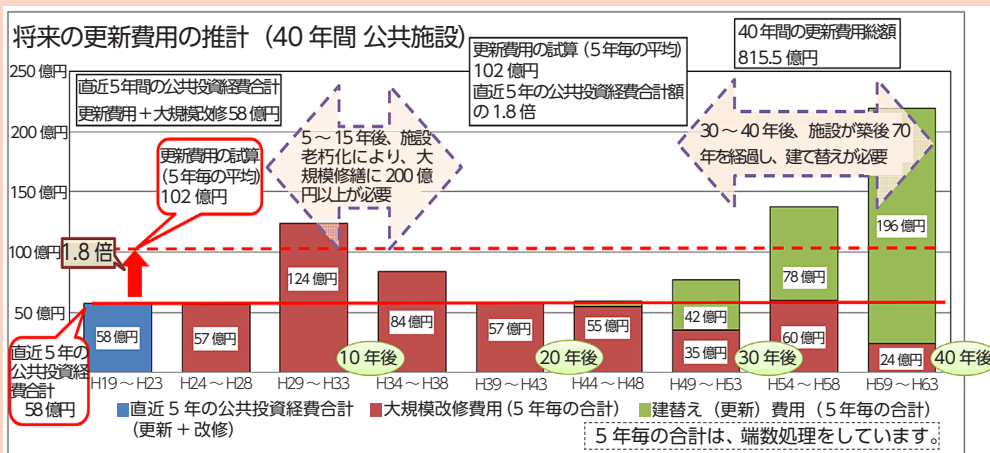
◆ 1年当たり20・4億円の経費

すべての「ハコもの」を維持しようとする、今後40年間では、815.5億円程度、1年当たり平均20・4億円の経費が必要と試算されます。

（下段グラフ参照）

公共施設更新費用の推計

- ◆ 試算では、公共投資額が現在の1.8倍必要となります。財政状況が厳しい中、このままでは、今後40年間維持できる公共施設は6割程度となります。
- ◆ 未来の子どもたち、40年後の後世に、大きな負担を強いられないためにも、今から、「ハコもの」のあり方を考えていく必要があります。



※試算条件

- ・ 基本条件から大規模改修時期を築後30年から40年に、建替え時期を築後60年から70年に変更する。
- ・ 小中学校の耐震化・改築は全て完了したものと仮定する。
- ・ 協和支所、協和総合センター、協和公民館、下館給食センター、川島出張所は、建替えに伴い推定から除外。本庁舎、スピカ庁舎、武道館も推定から除外する。
- ・ 木造の公営住宅は、築後30年以上が多く、試算推計が鉄筋コンクリート造であることから、推定から除外する。